



さかさまの木・ザーバオバブ



さかさまの木

ザーバオバブ

学名：Adansonia za キワタ科
原産地：マダガスカル



果実



花

バオバブとは？

バオバブは**マダガスカル**（7種）、**アフリカ**（1種）、**オーストラリア**（1種）を原産地とする植物です。

フランスの作家、サン＝テグジュペリ作の童話「**星の王子さま**」にも登場し、“小さいうちにつみとらないと、どんどん育って星を壊してしまう悪者”とされるぐらい**巨大に成長する**植物として有名です。

バオバブは、「神様が天地創造の時、逆さに植えた」と言い伝えられているように**さかさまの姿**をした植物です。マダガスカルでは実を食べたり、樹皮を家造りの材料にしたり、場所によっては生きたまま幹をくりぬいて水がめにしたり、厳しい自然の中で暮らす**人々の生活を支える大切な木**です。

みなさんも神様のいたずらバオバブを育ててみましょう。

栽培

- ・夏は屋外、秋～春は部屋の日当たりの良い所に置く。
- ・土が乾いたら、水をあげる。特に、初夏～夏の終わりにかけての暖かい季節には十分水をあげる。

アフリカ大陸



マダガスカル共和国

監修：ボランティア・サザンクロスジャパン協会